平成 26 年度 第 2 回古賀市男女共同参画審議会会議録

平成 26 年 5 月 26 日(月)

 $16:00\sim 17:10$

302 会議室

会長あいさつ:省略

平成26年度 重点施策における点検・評価項目の選定について:省略

男女共同参画に関する「一行詩」の最終選考について:

- 会長では、一行詩についてですね。○○委員が何かご意見があるということで。
- 委員 導入部分をどんな指導を先生がクラスでされて、そしてこの詩を応募作品として出されたのかと疑問に思ったのが、2010「男女には差なんかないし、違いもない ただ間違っているのは男女で違いがあると言う社会」。これ変ですよね。思われませんでしたか。
- 会 長 違いはありますよね。待遇とか処遇に違いがあるということですね。
- 委員 言いたいことはわかるけど、ちょっと言葉の使い方がまずいというレベルでしょうね。
- 委 員 男女というのは、差じゃなくて、違いなのですよね。横並びのバラエティ、多様性ですよね。 横並びだというのを認識してもらって、「差」というのは、上下ですよね。だから、「差なんか ないし」というのは、それはそうです。差はないです。「違いはない」と言っていますが、違 いはあるんです。それぞれバラエティによる横並びの違いがある。「ただ間違っているのは男 女で差別があるという社会」となればわかるんですが。
- 会 長 これは、むしろ選考にあげてきた選考委員の問題だと思います。子どもたちは言葉足らずのと ころがあるでしょうけれども、選考委員の方がわかってなかったということだと思います。
- 委員「違い」と「差」というのが、「差」を「違い」だと思っているのね。「差」=「違い」。そうじゃなくて、「差」≠「違い」なんですよね。「差」は上下だから。「違い」というのは、横並びにバラエティだからということで、大いなる違い。
- 会 長 どういう経緯かわからないけれども、むしろ、これを選考してきた人がそれをわかっていない ということじゃないですか。
- 委 員 子どもはしっかりした言葉の表現ができないから書いたけど、それを吸い上げた選考委員のほ うに認識がない。
- 会 長 そうだと思います。
- 委員 審議会はどなたも票を入れていないわけだし、だからいいという問題ではないですけれども。
- 委 員 違いと差という言葉の定義がね。「違い」というのは、横並びですよね。男と女に差があると いうのは、上下関係だから、能力にも差はないし、人格にも差はないし。
- 委員 ただ、体力には差があるとかですね。それは、ちょっと置いておいて、そういう言葉遣いの違いを学校教育の方で、こういう風に伝えていただきたい、このような認識違いがあるんじゃないでしょうかということを伝えるということがあってもいいかなと思います。
- 会 長 違いがないと言っているけど、違いがあるわけだから、矛盾しているので、「違い」をそれこ そ違う意味で使っていますよね。この子が言わんとしていることがわかるんですよね。ただ、 それに票を入れてあげてきた選考委員に問題があるかなと思いますが。はい、それで最優秀賞 の選考の仕方ですが、各小学校単位・中学校単位で最低1作品は選んでいるんですよね。数が 多かったら、低学年で1つ、高学年で1つという選び方をしていて、だいたい 12 作品以内を

目安に選んでいます。古賀東小学校の機械的に多いところを選んだら、23番。

- 事務局 選考の前に、今回の資料に入りきれなかった選考がありますので、追加させてください。「60 527 701 838 955 1087 1331 2075 2145 2171 2181」以上に審議委員の票を1票 追加してください。お願いします。
- 会長はい、ありがとうございます。古賀東小学校の5票というのが、3作品ありますね。
- 委員 学校毎に選んでしまうんですか。かなり票に差がありますよね。舞の里小学校だと 10 票以上 もあって、古賀東小学校はたくさん選考に残っているけれども、票は少ないです。
- 会 長 ただ、出してもらったところに、その子たちが選ばれたということを、今までのやり方は、出 してもらったところに賞をあげると、そこの学校がさらに関心を深めて、校長先生が見にこら れたり、学校内で掲示されたりするので、啓発という意味で各学校から選んできたと思うんで すよね。
- 委員 バランスをとったのは覚えているのですが、確か、上のほうからとりながら、最後でバランス をとりませんでしたっけ。始めから学校毎にしていましたっけ。
- 会長どちらでもいいですよ。では、上から選んでみましょうか。どこが多いですか。
- 委員 10 票を超えているのが結構あるんですよね、全体を見ると。
- 会 長 ただ、特別支援学校などは、これを選ぶしかないとなるから、これがいいというわけではない と思います。愛和病院もこれしかないから、票を入れただけで、これがいいというわけではな い。
- 委員 そうだと思います。
- 委員 ただ、特別支援学校も審議会が全員入れたわけではないですよね。ということで、バランスを とりながら私自身はそうしたんですけれども、どちらがいいというわけではないんですけれど も。
- 会 長 とにかく、多いところの中身を見ていきましょうか。
- 委員 それと、もうひとつ。私たちは今までの分の受賞の一覧表を頂いていましたけれども、総務課とか推進委員の方もそれを見ながら選ばれたんですか。
- 事務局 はい。選考基準と表彰一覧を渡して選んでもらっています。
- 委員 わかりました。
- 会 長 推進委員というのは。
- 事務局 庁内の職員による委員です。
- 会 長 そうでしたね。過去の作品と重複しているかどうか、選んでから見てみましょうか。古賀東小学校は 23 番「ぼくのうちは パパもママもおしごと おうちのしごともはんぶんこだよ」それから、60 番「パパとママいつもしごとでいそがしい かじはぶんたん ママごはんパパせんたく ぼくくつならべ」それから、214 番「父と母 おたがいいつも「ありがとう」 かんしゃの言葉で いつも仲よし」あとは、582 番「もう1つ。もう1つ。と積み重ねる努力。男も女も関係なく一緒に歩む道」この中では5票以上獲得している作品ですね。23 番と60 番はちょっと似ているし、どちらも1年生なので、どちらかを選んでいただいたらどうかと思いますが、いかがでしょうか。私は、60番の「ぼくくつならべ」とぼくのお役目も入っているからこっちがいいと思ったんですが。
- 委員 そう。パパとママだけじゃなくてね。
- 委 員 そうですね。ぼくが入っているのがかわいいですね。

- 会 長 あとは、票は多くないけれども、これは是非選考に残して欲しいというイチオシがあれば。
- 委員 ちょっと戻りますけれどもね。23 番と 60 番で私は 23 番のほうを推したんですよ。それは、「ママがごはんでパパせんたく」がちょっと気になったんですね。それで、23 番のほうを選んだんですよ。細かいところなんですけれども、すこしひっかかりました。60 番もいいと思ったので、どちらでもいいです。
- 会 長 どうでしょうか。新たなる役割分担ということですね。
- 委員 そうですね。
- 委員 象徴的に上がってきた言葉なんだと思いますけれどもね。他の事もされているとは思いますが。
- 委 員 両方家事だしね。
- 委員賞をもらった作品は掲示されると考えた場合に、それを小学生くらいの子どもが見ると、こういう分担が正しいということになるのではないかと、そこを懸念されたのかなと。
- 委員 ちょっとね。
- 委員 それは、そうかなと。これは別に逆でもいいのにというのが。
- 委 員 私は、票数は少ないけど 64番「おとこのこもおんなのこもいっぱいわらって、いっぱいなく、 みんないっしょ」
- 会 長 どうしましょうか、23番にしましょうか。
- 委員いえいえ、みなさんのご意見で。私はそう引っかかっただけで。
- 会 長 ○○委員いかがですか。
- 委員自分は60番のほうがいいんじゃないかなと思います。
- 会 長 60番ですね。○○委員はいかがですか。
- 委員 そうですね。私が1年生の時、こういうことを考えていたかなと思うと感慨深いものがありますけれども。子どもらしいといったら60番の方がいいと思いますけれども。1年生なので感覚で書いていると思うし、大人の目線でその辺をどうやこうやいうことではないのではないかと。
- 会 長 23番も60番も子どもが書いてきているからどちらを選ぶとしたら。
- 委員 どちらかと言えば、60番ですね。
- 委 員 60番でちょっと気になるのが、ワーク・ライフ・バランスで言えば「パパとママいつもしごと でいそがしい」というが、ちょっと。
- 委員 そうそう、私も気になっていました。
- 委員 近未来で、ワーク・ライフ・バランスがちゃんと実行できればいいけど、今現実はね、子育て 世代はとても忙しい。
- 会 長 とても忙しかった、私も。
- 委 員 なんか忙しくて、9 時くらいに帰るんだもの。これは、ダメだね。社会が変わっていないんだ ろうね。
- 会 長 引っかかりはよくわかりますが。これは保留にしましょう。582番「もう1つ。もう1つ。と 積み重ねる努力。男も女も関係なく一緒に歩む道」と214番「父と母 おたがいいつも「あり がとう」 かんしゃの言葉で いつも仲よし」それから、どうしても引っかかるといわれた60 番をエントリーということで、次。千鳥小学校、701番「今日はお父さんやすみで お母さん しごと お母さんがかえる前に おへやぴかぴか」743番「母は父に、父は母に感謝し合って、 そして ぼくは、2人感謝している」

- 委員「2人に」で"に"がいりますね。
- 会 長 802 番「男子も女子も関係なく手をとりあって助けあおう」818 番「男のくせに 女のくせに それぞれみんな ちがうのに」これが、ベスト4です。審議委員さんが選んだのもこの4作品 ですね。全体を見てみましょう。次が舞の里小学校。一番多いのが、862 番「男子と女子 ちがいはあるけど 人は人」これが12 票。次が868 番「女子?男子?どちらもいっしょの人間 だよね。ちがいをみとめあう心をもとう」10 票。915 番「男子も女子もおたがい絆を深め目標 に向けがんばろう」この網掛けは何ですか。
- 事務局 千鳥小学校の 701 番の薄い網掛けは、各施設で一番票数が多い作品です。他の濃い網掛けは、 審議委員の方が選んだ作品です。
- 会 長 ざっと見て行きましょう。次は古賀西小学校、955 番「性別は、自分で決めたわけじゃない。 なのに、なんで差別される人がいるんだろう?」970番「「つりガール」「主夫」「なでしこジ ャパン」「男子ごはん」もっと世の中に広まってほしいな」4票。6票が1002番「男もチャレ ンジ 女もチャレンジ 夢は同じだっていいじゃない」それから、997番「なんでだろう?男 が上で女が下 だれが決めたの そんなこと」は審議会委員さんが選んでいるということです。 次の花見小学校。一番多いのが 1135 番「男の子でも女の子でも 命の重さは皆平等」それか ら、6票が1116番「男子はこう、女子はこうとは言わないで」1079番「男女関係なく接すれ ば笑顔が広がります」1107番「みんな男の子も女の子もこの世に生まれてきた大きなそんざ いであり、仲間なのだ」次は古賀北中学校ですね。一番多いのが 1318 番「男と女 得意不得 意おぎないあって、パワー2 倍で成果 100 倍」次が、1334 番「子育ては「手伝う」んじゃな い、夫婦2人がそろってするもの」いいね。あとは、3票とかですね。1331番「料理教室で習 ったロールキャベツをうちでふるまう僕の祖父」おじいちゃんというのは珍しいですね。次 が古賀中学校の5票が2075番「男女を分けるメガネをはずして 視野を広げると、新しい自 分が見えてくる」4票が2作品あります。1891番「男らしさ?女らしさって何?自分らしさが あるじゃないか」2034番「夢への壁になるのは性別じゃなく「男なのに」「女なのに」と言う 人達」3票まで見ると1937番「男女の立場 逆でもきっとおもしろい 男だから女だからっ て きょうかいせんをひかないで」2047番「男でも女でも、がんばったもん勝ち!!」次が特別 支援学校高等部。ここは選んでしまいましょうか。一番多いのが 2126 番「男性でも女性でも 関係なく好きな事ができるよ」2127番「太鼓は、男女かんけいなく、 たたけるよ」2129番「り ょうりがうまい男の子 つりがうまい女の子 どちらもいたほうがいい」2131番「どこの職 業でも争いがなく男女、協力しあい思いやりのあるいい社会を僕はのぞむ」上位4作品ですね。 竟成館高校で一番多いのが 2145 番 「男が働き 女は家事を そんな世の中 もう古い」9 票。 8票が2138番「男女とも、同じチャンスにふみだせる」2141番「女の仕事・男の仕事 その 偏見を取り除こう!」これが上位3作品ですね。遠賀信用金庫で一番多いのが2166番「皆で 分担 皆で協力 過ごしやすい毎日が明るい社会を作る」選挙みたいな標語ですね。2162 番 「職場でも、家庭でも感じる幸福は、男女平等、相手への思いやり」一般が 2171 番「家事参 加で 余裕が出来たと 妻の笑顔増え」8票ですね。それから、2173番「夫唱婦随卒業し 調 和ある明るい生活進行中」2176番「男らしさ 女らしさより 自分らしさが大事だよ」愛和 病院 2181 番「「ありがとう」と「愛してる」で仕事も家事もはんぶんこ」ざっと多い作品を見 てきました。今回は観念的な作品が多いなという印象ですね。
- 委員 この前は結構具体的だったと思う。そして、ぴりっとしていたね。

- 会 長 たぶん想像するに、そういう授業があって、男らしさや女らしさより、自分らしさが大切です よ、夢には男も女も関係ないんですよということを言われて、そのフレーズがみんなに残った のかなという憶測なんですけれどもね。
- 委員 もっと付け加えて言いたいのは、男と女の違いよりも個人差。個人の違いのほうが大きいよと いうことを言って欲しい。一人一人の個性のほうが大きいよと教えて欲しいな。
- 会 長 それで、過去の受賞作品も横目に見つつ、審議会として選ばないといけないわけですね。票が 多い少ないは目安ですので、いいものを選んでいきたいなと思います。古賀東小ですね。
- 委員 ここは作品数が多いから2作品。
- 会 長 やっぱり、低学年1つと高学年1つは最低いるかなと思いますね。高学年のほうで一番多いの が 582 番ですね。
- 委員 審議委員は2人入れてらっしゃるわね。
- 会 長 応援演説をお願いします。
- 委員 私、これに入れたんですけれども、今までと表現の仕方だとか、違う。こういう書き方のものはなかったなということで、目新しいということと、前に進もうよという気持ちがいいかなと思って。男女共同参画のところが非常に具体的ではないけれども、標語としては悪くないかなと思いました。「もう1つ。もう1つ。」というところが私は気に入りました。
- 会 長 他には。では、高学年は582番に決定でいいですか。
- 委員はい。
- 会 長 低学年は、23・60・214 とありますが、214 番は「かんしゃ」ということですよね。23 と 60 は「家事役割の問題」ですね。
- 委 員 感謝というのは、後ろのほうにも出てきましたよね。感謝をどれか1作品入れてあげたいなと いう気がするんですね。これがいいのか、後ろに出てくる感謝がいいのか。
- 会 長 後ろのほうは選択肢が少なかったから、感謝をいれるんだったらここで選ばないとね。
- 委 員 どうでしょう。感謝はいままでたくさんでていましたっけ。ありますね。
- 会 長 「お互いに「ありがとう」って言える 素敵な家庭」とかね。
- 委員「ありがとう」がよく出てきていたのは覚えているんですけれども。一緒ですけど。
- 会 長 では、最初の議論に戻って、23番と60番どちらがよりよいかということで。
- 委員 それなら、23番だろうね。イメージを具体的に作ってしまうのは。
- 委員 僕は13番がわかりやすくていいかなと思ったんですが。
- 委員 それもいいね。これも審議委員の票が1票だね。家事が出来る人でもオムツ換えは、なかなか ふっと振ると男性はできないみたいね。
- **委** 員 そうですか。今の若い子は結構、換えていますよ。
- 委員 昨日、テレビで言っていた。
- 委員 結構大丈夫と聞きますが。
- 委員 子どものオムツ換えはいいんだけどね。
- 会 長 ああ、大人はね。
- 委 員 高齢者はね。
- 委員 それはまた別だわ。
- 委 員 23 番が表現的に無難かと思うんですけれども、これまでの受賞作品に近いのがありそうな感じがします。

- 委員 23番でいきますか。
- 委員 過去の作品を見直したら、結局似たようなのがあったということになるかなと。
- 会 長 これは、また保留ね。
- 委員 13番か23番ね。
- 会 長 60番という意見も生きていますよ。○○委員の応援演説もありましたから。
- 委員では、次にいきましょう。
- 会 長 一番多いのは701番。感謝がここに出てきましたよ。743番。
- 委員 私は感謝だったらこっちがいいなと思ったんですね。
- 委 員 具体的でいいね。
- 委員 さっきの作品は、「お互いに」なんだけど、ここは具体的で。この票は私が入れています。ただ、"に"を入れてもらうことを作者に了解を得ないといけないですね。
- 会 長 ここで 2 作品選ぶかどうかですね。一番多い 701 番と 743 と 802 と 818 のここら辺で、見ていきましょう。
- 委員 わかりました。
- 委員 感謝しあうのが悪いことだとは思わないんですけれども、それが男女共同参画なのかというが ちょっとわからない部分もあるんですが。
- 会 長 だって、お仕事いっぱい頑張ってくれているお父さんに感謝し、ご飯を作ってくれる妻に感謝 するということもありますよね。
- 委員 中身が一歩踏み込まないとね。
- 委員 わかりました。701 は 7 票で「おへやぴかぴか」で非常に語感もいいし、具体的だし、明るい イメージが広がっていいかなと思うんですが。
- 委員 なかなかいいですね。
- 委 員 明るい気持ちになるものがいいですよね。
- 委員 お母さんがお仕事で、お父さんがやったというのがいいですね。
- 会 長 お母さんが喜ぶ笑顔が見えますね。
- 委 員 最初は喜ぶかもしれないけど、それが当たり前になってくるんじゃないですかね。これはなか なかいいですね。
- 委 員 701 に決めましょう。
- 会 長 では、701番は当確。具体的なイメージが湧くのがいいですね。では、舞の里小学校でどれか。
- 委 員 舞の里小学校は票数が多いですよね。
- 会 長 作品数が少ないからよ。
- 委 員 どれか1作品は選ばないといけないかなと思って。
- 委 員 私はそうやって選ばなかったから。同じ様な作品が今までに出ていますよね。目新しさがあまりない。
- 委員 全部5年生なので、こういうことを教えたんでしょうね。
- 会 長 こういう授業があったんだろうな。そうなんだけれども、1作品は選ばないといけない。
- 委 員 915番はどうですか。
- 委員 ちょっと抽象的。
- 委 員 標語みたいな感じですね。一行詩じゃなくて。
- 会 長 ストレートで848番もいいと思うけどな。それか、831番か。838番もいいね。

- 委員原点に返ってね。はっきりわかるね。
- 委 員 審議委員誰も入れていませんよ。
- 委員 そこは卒業したのよ。
- **委** 員 みんなで話していると気持ちが変わるから、それはありでいいと思うんですよね。
- 会 長 一番多い862番「男子と女子 ちがいはあるけど 人は人」は。
- 委員「人は人」という言葉の使い方がなんとなく。
- 委員冷たい感じがしますね。それよりは、868番まだ好きかな。
- 会 長 862番よりは868番だと。
- 委員 そうですね。
- 委員 違いをみとめるということはとっても難しいから。そして、支えあう。
- 委 員 私もそう思います。
- 会 長 868番を当確にしましょうか。
- 委員 はい。
- 会 長 次は、古賀西小学校。ここは、作品数があるから、票が割れているわけか。
- 委員 私は970番に入れたんですけれども、今の時代をとらえていて。
- 委 員 いいね。今の時代を表しているね。
- 委員 これは追随を許さないね。いいと思います。私も賛成。
- 会 長 では、決定でいいですか。970 番決定。花見小学校、一番多いのは 1135 番「男の子でも女の 子でも 命の重さは皆平等」
- 委 員 これも標語みたいね。
- 会 長 それはそうよね。今頃、女だから助けない、男だから助けないということはないわね。多いのは、1079番「男女関係なく接すれば笑顔が広がります」だけどなぁ。
- 委員 あんまりぴんとこないね。
- 会 長 どうしよう。ここでは、みんなで仲よくしましょうという話があったんだろうな。それであれば、1087番が言葉のエッジがきいていると思います。
- 委 員 長いね。一行詩にしては。
- 会 長 どうしましょう。1116番は「男子はこう、女子はこうとは言わないで」
- 委員 ちょっと言葉足らずですね。
- 委員 選ぶのがないんじゃない。
- 会長でも、選ばないと。
- 委 員 そう。
- 会 長 1 作品は選びましょう。選びにくいところを選んでおかないと、いよいよ選べなくなりますよ。 ここで一人一人選んで多いのにしましょうか。
- 委員 どうしても選ばないといけないならば、1079番。
- 委員 私、これを選んだんですけど、なんで選んだかというと「笑顔」に惹かれて選んだんですよ。 「笑顔」は言葉として今まで出てきていないんじゃないかと。
- 会 長 でも、1062番は同じ感じよ。
- 委員 ここには出てきているけれども、今までの表彰作品の中で、という意味です。でも、ここで見ると、1136番ってどうですか。「大地を歩いている」って悪くないなと。票数が少ないですけれども。そんなに強くは推しません。

- 委 員 人権の標語的ね。この花見小は。そういう導入だったんだと思うけど。
- 委員でも、先生が「笑顔」に近いことを言われたんでしょうね。「笑おう」とか出てきているから。 仲よくしたら楽しいんだよ、みたいな。
- 会 長 でも、割と女子は女子、男子は男子で遊ぶじゃないですか、我々も。でも、一緒にしたほうが 友達が増えるというほうが具体的なことがイメージされるかな。難しいね。
- 委員 じゃ、「笑顔」にしますか。
- 委 員 1079番。
- 委 員 一応票数は多いわね。
- 会長じゃ、これにしましょうか。
- 委員はい。
- 会 長 では、1079番。古賀北中学校。
- 委員 北中は多いので、2作品選ぶ。
- 会 長 まあ、2 作品くらいでしょうね。票で多いのは、1318 番 「男と女 得意不得意おぎないあって、 パワー2 倍で成果 100 倍 |
- 委員 これを私はすごく推します。歯切れがよくて。具体的ではないんですけれども。
- 委員 男と女で得意分野不得意分野が違っているという意味に捉えられなくはないと、思います。
- 委員なるほど。
- 会 長 私は1331番と1334番が好きですね。
- 委 員 1331番面白いですね。
- 委員 私もそれがいいと思いました。
- 委員うん。
- 委員「祖父」というところがね。
- 会長お父さんまではあっても、おじいちゃんまではなかなかしませんよ。
- 委員でも、1334番も非常に具体的で。
- 会 長 「「手伝う」じゃない」というところがね。
- 委 員 僕は 1334 番に入れました。
- 委 員 面白いですよね。
- 委員 本当に男女共同参画の理念を理解していないと、たぶんこの作品は作れないと思ったんですね。 感心しました。
- 委員いいね。これは選びましょう。
- 会 長 ○○委員いかがですか。
- 委 員 僕も。
- 会 長 おじいちゃんの方とどちらが。
- 委員 僕は1334番で。
- 会 長 1334番は当確ということで。高学年は。
- 委 員 あまりよくないね。
- 会 長 たくさんあるので2作品は選びたいですよね。
- 委 員 1年生から2作品はだめですか。
- 会長やっぱり3年生からでしょうね。
- 委員 票数は少ないんだけれども、1783番「働く女性 家事をする男性 どちらもとてもすてきで

- す」はどうですか。
- 委 員 確かに、人権とか差別とかそういうのがごちゃごちゃして、先生の説明の仕方なんでしょうけれども。ちょっと。
- 委 員 男女共同参画という視点がね。
- 会 長 自分の実感が出ている言葉がいいなと思うんですよね。
- 委員 1624番「イクメンがハヤるっていいね」面白いんだけど、どの観点できたのかなと思って。
- 会 長 先ほどの「つりガール」と似ていますね。1作品だけにしますか。
- 委 員 1331番はダメですか。
- 委員いいですよね。
- 会 長 これはなかなか面白いよね。
- 委員 1年生2作品でもいいんじゃないですか。
- 会 長 そうですね。では、1331番も。はい、では古賀中学校。一番多いのは 2075番です。新鮮な言 い方ではありますよね。
- 委 員 一番票数が多いし、いいんじゃないですか。
- 会 長 ○○委員いかがですか。
- 委員 いいと思います。
- 会長どれがいいですか。
- 委 員 2075番。
- 会 長 では、○○委員のイチオシで、2075 番。次は特別支援学校ですね。どれを選びましょう。素 直に一番票が多い2126 番にしますか。審議会の人が選んでいるのは2127 番と2129 番ですが。
- 委 員 つりガールは終わりましたものね。
- 委員「つりがうまい女の子」とありますね。
- 会 長 ああ、なるほどね。2126番にしますか。
- 委員 言葉がちょっと足りないのよね。
- 委員 やっぱり 2126 番がいいんじゃないですか。
- 会 長 この中で選ぶとしたらね。
- 委員ちょっとひっかかりますね。
- 委員「好きな事ができるよ」が「好きな事はできるよ」だとわかるんですけれども。2127番もちょっと違うし、2129番は前に出ていますし。
- 委員 さっきの「つりガール」がなければ、これでいいとは思うんだけど。
- 会長こちらにしますか。
- 委 員 2129 番は「どちらもいてもいい」という表現ならばいいんですけれども、「いたほうがいい」 と言われると、いなくてもそんなに困らないかなと思っていました。
- 委員素直に一番多い2126番にしましょうか。
- 委員はい。
- 会 長 そうしましょう。次は、竟成館高校。一番多いのは、2145番です。
- 委員 他があんまり良くないかしら。同じような感じね。
- 会 長 では、2145番でいいですか。
- 委員 はい。
- 会 長 つぎは、遠賀信用金庫。2166番は票が多いけどちょっとな。1票しか入っていないけど、2167

- 番もいいかもしれない。2159番は似ているのがありましたよね。
- 委 員 サッカーはあったと思います。裁縫得意な男の子はなかった気がするな。料理の男の子はあった気がする。
- 会 長 選んでいないのかしら、あった気がするけど。
- 委員「編み物好きな男の子 ラグビー好きな女の子 何も変じゃない!何だかかっこいい!」とい うのがありますね。過去の表彰作品に。
- 委 員 似ているね。
- 会 長 じゃ、他の作品にしましょう。
- 委員 2166番は深く考えると怪しいところがあるね。「皆で分担」って言うけど、そこが性別役割ならなんかね。皆でやればいいというものではなくてね。
- 会 長 焦点がぼけている。
- 委 員 そうね。
- 会 長 その次は 2162 番ですけれども。 2166 番か 2162 番と言われれば、2162 番がいいかな。
- 委 員 そうね。
- 委員数からいってそっちがいいのでは。
- 会 長 では、2162番にしましょう。
- 事務局 2162番の作者は、昨年の最優秀受賞者ですが、2年連続でよろしいですか。
- 委員 おっと、すごいね。
- 委員いいんじゃない。
- 会 長 別にいいんじゃない。
- 委員連続受賞はいけないという規則もないし。いいと思います。
- 会 長 これがすごくいいわけではないけどね。去年のほうがいいね。
- 委員 2164番は同じ様な雰囲気のものがあるでしょ。
- 会長 あるね。
- 委 員 2162 番で決めましょう。
- 会 長 では、決めましょう。一般と愛和病院が一緒でいいんじゃないかしら。
- 委員 愛和病院は昨年、1作品が最優秀賞をとっているね。
- 事務局 愛和病院も昨年と同じ方が、応募されています。
- 委員 昨年も上手だけど、今年の愛和病院も上手よね。
- 会長でも、去年のほうがいいな。一般として選んでいいと思うけどな。
- 事務局 愛和病院は今年の応募が少なかったので、それで問題ないと思います。
- 会 長 「笑顔」だったら 2171 番を推すな。
- 委員 私も1票。
- 会 長 それか、2173番とか。
- **委 員 「卒業し」とあるけれども「夫唱婦随」という言葉を出すかどうかというのが。**
- 会 長 今まで夫唱婦随だったから、やめようということでしょ。
- 委 員 反省をして。
- 委員 わかるけど。
- 会 長 この2作品はリタイヤ後の夫婦のあり方を書いているのかなと。
- 委員 2171番がいいと。

- 委員 私も2171番。
- 会 長 では、2171番で。
- 委員では、愛和病院はなしですね。
- 会 長 そうですね、去年に比べたらね。
- 委員確か今までで12作品選びましたよ。
- 会長 多すぎるかな。
- 委員でも、古賀東小をもう1作品選ぶとしたら。
- 委員 23番と60番どちらかにするんでしたかね。
- 委員 そうそう。
- 会 長 他にないかな。
- 委員 小学校1年生ですからね。そうしたら、23番かな。
- 委 員 23番ですかね。
- 委員 すっきりして。
- 委員でも、10人しかだめなんでしょ。
- 委員 これで13作品になった。
- 事務局 昨年は12作品でした。
- 会 長 年々増えるよね。応募する学校が増えれば仕方がないことですよね。
- 委 員 582番もOK なんですかね。
- 会 長 そうですね。では、もう一回いきますね。古賀東小 23 番「ぼくのうちは パパもママもおし ごと おうちのしごともはんぶんこだよ」もう一つが 582 番「もう 1 つ。もう 1 つ。と積み重 ねる努力。男も女も関係なく一緒に歩む道」千鳥小が 701 番「今日はお父さんやすみで お母 さんしごと お母さんがかえる前に おへやぴかぴか」舞の里小が 868 番「女子?男子?どちらもいっしょの人間だよね。ちがいをみとめあう心をもとう」古賀西小学校が 970 番「「つりガール」「主夫」「なでしこジャパン」「男子ごはん」もっと世の中に広まってほしいな」花見 小学校 1079 番「男女関係なく接すれば笑顔が広がります」古賀北中学校 1331 番「料理教室で習ったロールキャベツを うちでふるまう僕の祖父」1334 番「子育ては「手伝う」んじゃない、夫婦 2 人がそろってするもの」古賀中学校 2075 番「男女を分けるメガネをはずして 視野を広げると、新しい自分が見えてくる」特別支援学校 2126 番「男性でも女性でも関係なく好きな事ができるよ」「好きな事」か「仕事」じゃないんだ。
- 委員 そこもちょっとね。でもしょうがないね。
- 会 長 古賀竟成館高校2145番「男が働き 女は家事を そんな世の中 もう古い」遠賀信用金庫2162番「職場でも、家庭でも感じる幸福は、男女平等、相手への思いやり」一般2171番「家事参加で 余裕が出来たと 妻の笑顔増え」以上です。その他の項目にいきます。日本女性会議へ参加しようという方はいませんか。
- 委員いいですか。
- 会 長 ○○委員お願いします。他にもう一人行きませんか。
- 委員 ちょっとその辺りは。
- 会長お忙しいですか。○○委員は。
- 委 員 10月。まだ先ですね。
- 会 長 先だから予定を入れてないだろうから、入れておいてください。北海道ですよ。

- 委 員 今日、私予定表を持ってくるのを忘れたんですよ。
- 会 長 では、括弧書きで、○○委員で。次は、日本女性学習財団賞レポート募集についてですが、こ ういうのは○○委員に限りますよね。
- 委員 そうですね。お願いします。
- 委員いえいえ、とんでもないですよ。
- 会 長 それは、冗談として、こういうのがありますよということですので。次の日程ですが、事務局の方から希望日が出ています。というのは、次回はテープ起しした議事録と事務局(案)が一緒にきますから、第一希望が7月29日~8月1日。第二希望が8月4日~8月8日ということなんですが。どうでしょうか。
- 委員あとでにしたら。
- 会長そうですね。では、終わります。